

## 調査計画

### 1 調査の名称（特定一般統計調査 その他の一般統計調査）

住生活総合調査

### 2 調査の目的

本調査は、居住環境を含めた住生活全般に関する実態や居住者の意向・満足度等を把握し、住生活基本法及び同法に基づく住生活基本計画を踏まえた住生活の安定・向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得ることを目的とする。

### 3 調査対象の範囲

#### (1) 地域的範囲（全国 その他）

#### (2) 属性的範囲（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

令和5年に総務省統計局が行う住宅・土地統計調査の調査対象世帯のうち、当該調査に回答し、かつ住宅に居住する主世帯とする。

### 4 報告を求める個人又は法人その他の団体

#### (1) 報告者数：約10.8万世帯（母集団の大きさ：約300万世帯）

#### (2) 報告者の選定方法（全数 無作為抽出（全数階層あり） 有意抽出）

住宅・土地統計調査の調査区（各調査区・約50世帯）のうち、甲票の対象となる主世帯を母集団とし、都道府県別・市部郡部別に層化した上で、標本調査区を第一次抽出単位、調査区内に常住する主世帯を第二次抽出単位とし、層化二段抽出法により報告者を選定する（詳細は、別添1「標本の抽出方法及び推計方法」を参照）。

### 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

#### (1) 報告を求める事項

##### I 現在の住宅と、住宅まわりの環境の評価について

住宅及び住環境の総合評価（満足度）＊、住宅の評価（満足度）＊、住環境の評価（満足度）＊、住宅の要素別評価（満足度）＊、住環境の要素別評価（満足度）＊、住宅及び住環境の重要と思うもの＊

## II 現在の居住状況について

家賃や住宅ローン返済等の住居費負担感\*、住宅ローン等の有無及び年間返済額（月々の返済額、ボーナス返済額）、住宅の維持・管理状況、点検等の依頼先、年間の維持・管理費用、利用している住宅・住生活関連サービス、在宅勤務の有無（世帯主及び世帯員）、配偶者の就業状況、要介護認定の有無及び認定状況

## III 平成31年（2019年）1月以降の居住状況の変化について

住み替え等の目的・理由、住み替え等の前の住宅の居住期間、住み替え等の前の住宅の床面積、住み替え等に要した費用、住み替え前の住宅の状況

## IV 今後のお住まい方について

住み替え等の内容及び実現の時期\*、住み替え等の目的\*、住み替え等の際に重視する点（住宅及び住環境）\*、住み替え等の実現上の課題\*、住み替え先の所在地\*、住み替え後の住宅の建て方\*、住み替え後の住宅の種類（所有関係、取得方法等）\*、住み続けたい理由\*

## V 将来の居住意向について

高齢期に希望する住まい方\*、現在居住する住宅を必要としなくなった場合の活用見込み\*、既存住宅を購入すると仮定した際に重視する点\*、将来、住宅を相続する可能性、将来相続する可能性がある住宅の建て方、将来相続する可能性がある住宅の活用意向\*

（「\*」を付した事項については、意識等に関する事項を指す。）

[集計しない事項の有無] 無 有

(2) 基準となる期日又は期間 : 令和5年12月1日現在

## 6 報告を求めるために用いる方法

### (1) 調査系統

配布： 国土交通省－民間事業者－報告者

収集：（郵送）報告者－民間事業者－国土交通省

（オンライン）報告者－国土交通省

### (2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査（政府統計共同利用システム 独自のシステム 電子メール）

調査員調査 その他（ ）

[調査方法の概要]

ア 調査票の配布と回収

国土交通省が業務を委託した民間事業者は、報告者に対し、郵送によりオンライン調査回答用の I D、パスワード及びQRコード付きの調査票を配布する。

報告者は記入済み調査票を郵送により民間事業者に提出するほか、政府統計共同利用システムを利用して回答することができる。また、QRコードを読み込むことにより、スマートフォン等を用いてオンラインで回答することができる。

ただし、報告者が政府統計共同利用システムにより報告した場合は、民間事業者が政府統計共同利用システムから当該報告者に係る報告内容を入手する。

#### <民間事業者に委託する主な業務内容>

- ・報告者の選定
- ・報告者への事前周知
- ・報告者への調査票等の配布、調査票の回収・集計
- ・報告者へのお礼状を兼ねた催促状の発送

#### イ 他統計調査からのデータ移送

集計上必要となる令和5年住宅・土地統計調査の回答内容については、同調査の報告を求める事項を電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。以下同じ。）に記録することによって入手することとし、本調査実施時には報告を求めない。

### 7 報告を求める期間

#### (1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：平成30年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限：令和5年11月～12月

### 8 集計事項：別添2「集計事項一覧」のとおり

なお、本調査の集計に当たっては、令和5年住宅・土地統計調査の調査項目について、同調査の報告を求める事項を電磁的記録に記録することによって、集計に活用する。

### 9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表・非公表の別（全部公表 一部非公表 全部非公表）

(2) 公表の方法（e-Stat インターネット（e-Stat以外） 印刷物 閲覧）

(3) 公表の期日：速報については令和7年（2025年）1月、確報については令和7年（2025年）8月に

公表する。

10 使用する統計基準等

使用する→日本標準産業分類 日本標準職業分類 その他（ ）

■使用しない

本調査は、世帯を対象とした調査であり、調査対象の範囲の画定及び集計結果の表示に、統計基準を使用する余地が小さいことから、いずれの統計基準も使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間 :

a) 記入済み調査票 2年

b) 調査票の内容を記録した電磁的記録媒体 常用

(2) 保存責任者 : 国土交通省住宅局住宅企画官

## 標本の抽出方法及び推計方法

## 1 抽出の方針

令和 5 年住生活総合調査における標本抽出は、令和 5 年住宅・土地統計調査の調査区を第 1 次抽出単位とし、抽出された標本調査区内に常住する主世帯を第 2 次抽出単位とする層化 2 段抽出法によって行う。

## 2 調査区の抽出方法

## (1) 住宅・土地統計調査調査単位区の層化

令和 5 年住宅・土地統計調査の調査単位区を都道府県別、市部郡部別の 94 層とする。

## (2) 標本調査区の抽出

層ごとに、令和 5 年住宅・土地統計調査の調査単位区から、定められた抽出率  $1/X$  により  $X$  の間隔で系統抽出する。ただし、郡部においては、 $4X$  の間隔で町村内の調査単位区を系統抽出し、抽出調査単位区があった町村内から、4 調査区を無作為に抽出した。

注) 系統抽出法：全ての抽出単位に番号を付け、ある出発点から等間隔に個体を抽出することにより標本抽出を行う方法

### (3) 目標精度

住宅政策上重要な指標であり、誤差が最大になる回答比率が50%に近い設問である「住宅に対する満足度の高齢者への配慮（段差がない等）」について「満足」「まあ満足」と回答した世帯数の推計値について、目標精度を設定する。

なお、住宅事情の違う地域ごとの精度と、地域別集計に関する集計区分毎の精度の両方を確保できるよう、下記のとおり、大都市圏内外別・市部郡部別と地方ブロック別に目標精度を設定する。

大都市圏内外別・市部郡部別の目標精度については、住宅事情の変化が激しく住宅政策上の課題が多い市部については、調査精度を高めるため、標準誤差率を1.1%以下とする。一方、郡部においては、市部と同様の標準誤差率を目標とすると実査負担が過大となることが想定されたため、その点も考慮し2.2%以下とする。また、地方ブロック（10区分）における標準誤差率が2.2%以下とした。

上記設定により都道府県・市部郡部別に標本調査区数を求め、大きい方を採用した。

#### ※大都市圏

東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、愛知県、岐阜県、三重県

#### ※地方ブロック

北海道：北海道

東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

北関東・甲信：茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県

南関東：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県

中部：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

(4) 計算式

令和5年住生活総合調査の標準誤差の計算式は、住宅・土地統計調査と同様に、令和2年国勢調査の調査区を第1次抽出単位、調査区内の世帯を第2次抽出単位とする層化二段抽出方法によるものとする。

注) 層化抽出法：母集団をいくつかの部分母集団に分割し、各部分母集団から標本を抽出する方法。

$$\sigma(\hat{p}) \approx \sqrt{\frac{M-m}{M} \cdot \frac{s_b^2}{m} + \frac{\bar{N}-\bar{n}}{\bar{N}} \cdot \frac{s_w^2}{m\bar{n}}}$$

$M$  : 母集団調査区数

$m$  : 標本調査区数

$\bar{N}$  : 調査区内世帯数 (=50)

$\bar{n}$  : 調査区内標本世帯数 (=6)

$\hat{p}$  : 比率

$$s_b^2 = \frac{1}{m-1} \sum_{i=1}^m (\hat{p}_i - \hat{p})^2 \text{ (調査区間分散)}$$

$$s_w^2 = \frac{\bar{n}}{m(\bar{n}-1)} \sum_{i=1}^m \hat{p}_i(1-\hat{p}_i) \text{ (調査区内分散)}$$

標準誤差率 =  $\frac{\sigma(\hat{p})}{\hat{p}}$       これを展開し、調査区数  $m$  が求められる。

$$m = \frac{s_b^2 + \frac{\bar{N}-\bar{n}}{\bar{N}} \cdot \frac{s_w^2}{\bar{n}}}{\sigma(\hat{p})^2 + \frac{s_b^2}{M}}$$

(5) 住生活総合調査の調査区数

平成30年住生活総合調査結果から、大都市圏内外別、市部郡部別の4層の $\hat{p}$ 、 $s_b^2$ 、 $s_w^2$ 、調査区数 $m$ は以下の通りとなる。

	$\frac{\sigma(\hat{p})}{\hat{p}}$	$\hat{p}$	$M$	$s_b^2$	$s_w^2$	$m$
大都市圏 市部	0.011	0.5124	531,728	0.08706	0.19459	3,620
大都市圏 郡部	0.022	0.4924	21,177	0.06781	0.21842	828
大都市圏以外 市部	0.011	0.4928	424,322	0.07449	0.21026	3,563
大都市圏以外 郡部	0.022	0.4833	66,678	0.07429	0.21214	923

また、同様に、地方ブロック別の10層の $\hat{p}$ 、 $s_b^2$ 、 $s_w^2$ 、調査区数 $m$ は以下の通りとなる。

	$\frac{\sigma(\hat{p})}{\hat{p}}$	$\hat{p}$	$M$	$s_b^2$	$s_w^2$	$m$
北海道	0.022	0.5293	51,662	0.07182	0.21302	752
東北	0.022	0.4956	68,056	0.05884	0.22940	772
南関東	0.022	0.5385	309,143	0.08512	0.19575	810
北関東・甲信	0.022	0.4810	72,344	0.08712	0.19207	1018
中部	0.022	0.4934	114,505	0.06736	0.21833	839
北陸	0.022	0.4730	39,208	0.06601	0.21952	893
近畿	0.022	0.4735	174,615	0.08634	0.19461	1054
中国	0.022	0.4506	62,182	0.07186	0.20943	1032
四国	0.022	0.4959	31,908	0.08365	0.19710	925
九州・沖縄	0.022	0.5007	120,282	0.08427	0.19826	929

上記を同時に満たす調査区数 $m$ を求めたところ、11,585区となった。

(6) 住宅・土地統計調査調査区から住生活総合調査調査区の抽出方法

上記の調査区  $m$  は、母集団調査区  $M$  から直接抽出するのではなく、母集団調査区  $M$  から抽出された住宅・土地統計調査調査区から抽出した。都道府県および市部・郡部ごとに抽出率  $1/X$  を定め、 $X$  の間隔で系統抽出した。

なお、実際には、住宅・土地統計調査の調査区の一部は、複数の調査単位区に分割される。住生活総合調査の調査区は、住宅・土地統計調査の調査単位区から抽出しており、調査区数は 12,082 区となった。

「大都市圏内外別、市部郡部別(a)」及び「地方ブロック別(b)」の  
両方を同時に満たす「抽出調査区数(c)」

	(a) 大都市圏内外 × 市部郡部		(b) 地方ブロック		(c)令和5年 住生活総合調査 調査区数m		令和2年 住宅・土地統計調査 調査数		抽出率 1/X	
	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部
北海道	326	132	686	104	686	132	6,863	1,036	1/10	1/7.75
青森県	66	36	92	20	92	36	1,386	274	1/15	1/7.5
岩手県	79	28	111	16	111	28	1,673	212	1/15	1/7.5
宮城県	133	40	186	24	186	40	2,798	332	1/15	1/8.25
秋田県	68	12	96	8	96	12	1,440	83	1/15	1/6.75
山形県	66	20	93	12	93	20	1,405	158	1/15	1/7.75
福島県	94	40	132	20	132	40	1,987	303	1/15	1/7.5
茨城県	209	36	337	24	337	36	4,391	286	1/13	1/7.75
栃木県	106	32	171	20	171	32	2,232	240	1/13	1/7.5
群馬県	99	36	161	20	161	36	2,097	274	1/13	1/7.5
埼玉県	427	148	177	12	427	148	9,396	517	1/22	1/3.25
千葉県	353	64	146	4	353	64	7,775	216	1/22	1/3.25
東京都	644	28	267	4	644	28	14,175	92	1/22	1/3.25
神奈川県	484	88	201	8	484	88	10,654	306	1/22	1/3.25
新潟県	162	8	486	8	486	8	3,402	54	1/7	1/6.75
富山県	59	12	177	12	177	12	1,242	87	1/7	1/7.25
石川県	64	20	194	24	194	24	1,364	150	1/7	1/6.25
福井県	47	12	35	4	47	12	1,005	77	1/21	1/6.25
山梨県	63	12	102	8	102	12	1,333	102	1/13	1/8.5
長野県	123	52	199	32	199	52	2,589	402	1/13	1/7.5
岐阜県	121	96	111	16	121	96	2,677	336	1/22	1/3.5
静岡県	230	28	201	12	230	28	4,831	226	1/21	1/8
愛知県	450	116	412	16	450	116	9,900	401	1/22	1/3.25
三重県	98	68	90	12	98	68	2,168	236	1/22	1/3.25
滋賀県	90	12	67	4	90	12	1,900	74	1/21	1/6
京都府	180	40	141	8	180	40	3,972	139	1/22	1/3.25
大阪府	563	60	443	8	563	60	12,406	200	1/22	1/3.25
兵庫県	303	80	238	12	303	80	6,687	276	1/22	1/3.25
奈良県	71	84	55	12	71	84	1,565	284	1/22	1/3.25
和歌山県	52	28	39	8	52	28	1,098	203	1/21	1/7.25
鳥取県	25	16	58	16	58	16	527	123	1/9	1/7.5
島根県	43	8	101	8	101	8	911	46	1/9	1/5.75
岡山県	116	12	272	12	272	12	2,454	92	1/9	1/7.5
広島県	170	24	397	20	397	24	3,574	173	1/9	1/7
山口県	93	8	218	8	218	8	1,963	52	1/9	1/6.5
徳島県	39	20	171	28	171	28	859	154	1/5	1/5.5
香川県	50	20	210	32	210	32	1,053	163	1/5	1/5
愛媛県	77	20	326	28	326	28	1,631	136	1/5	1/4.75
高知県	49	12	206	20	206	20	1,032	95	1/5	1/4.75
福岡県	319	84	304	32	319	84	6,699	648	1/21	1/7.5
佐賀県	50	20	48	8	50	20	1,067	146	1/21	1/7.25
長崎県	79	20	76	8	79	20	1,674	137	1/21	1/6.75
熊本県	111	40	106	16	111	40	2,334	302	1/21	1/7.5
大分県	77	8	74	4	77	8	1,631	49	1/21	1/6
宮崎県	56	24	54	12	56	24	1,196	193	1/21	1/8
鹿児島県	108	24	103	8	108	24	2,283	185	1/21	1/7.5
沖縄県	79	40	75	16	79	40	1,667	307	1/21	1/7.5
計	7371	1868	8645	768	10174	1908	158,966	10,577	1/16	1/24
	9,239		9,413		12,082		169,543			

### 3 調査世帯の抽出方法

令和5年住宅・土地統計調査で調査対象となった世帯のうち、令和5年住宅・土地統計調査に回答している世帯で、調査の時期（令和5年12月1日）において、回答時と同じ住宅に居住する主世帯を対象とする。

※一部の同居世帯について、平成30年本調査においては調査票の配布を行う対象に含めていたが、令和5年住宅・土地統計調査においては同居世帯への調査票の配布を行わないこととなったことから、令和5年本調査においては調査対象外とする。

※一部の住宅以外の建物に居住する世帯について、平成30年本調査においては調査票の配布を行う対象に含めていたが、想定されるサンプル数が少なく（平成30年調査で10強）、令和5年住宅・土地統計調査における同世帯への調査事項が一部に限られ、本調査とリンケージできる事項が少ないことから、令和5年本調査においては調査対象外とする。

1 調査区当たりの抽出世帯数については、令和5年住宅・土地統計調査の抽出世帯数である17世帯のうち、空き家や住宅以外の建物に居住する世帯、住宅に居住する世帯で同調査に回答のない世帯を除いた世帯数とする。

1 調査区当たりの標本数を6世帯とした上で、所要の結果精度を確保するために必要な調査区数（約1.2万）を抽出。調査票の想定回収率を約65.4%とし、1調査区当たりの報告者を9世帯と設定（6世帯÷約65.4%=9世帯）。その結果として、報告者は約1.2万調査区×9世帯=約10.8万世帯となる。なお、市区町村から住宅・土地統計調査の調査対象名簿を適切に受領した上で、当該調査に回答している住宅に居住する主世帯の想定割合は約56.2%であり、1調査区当たりの報告者は9世帯（17世帯×約56.2%=9世帯）となるため、当該世帯の全世帯を報告者とする。

### 4 結果の推定方法

令和5年住生活総合調査における調査結果の推定方法は、令和5年住宅・土地統計調査における推計世帯数をベンチマークとする比推定とする。

#### （1）推計地域の単位

各都道府県の市部、郡部を単位とする。なお、市区町村の行政区域は、令和5年10月1日現在による。

#### （2）推定式

i：推計地域

j：住生活総合調査指定調査区

Fij：i推計地域j調査区の調査単位区における集計世帯数

Sij：i推計地域j調査区の調査単位区における当該集計項目の集計結果



## 集計事項一覧(令和5年)

表側の「基本属性」とは、地域(22区分)、住宅タイプ(15区分)\*、世帯の年間収入(10区分)\*、家族構成(8区分)\*、世帯の家計を主に支える者の年齢(6区分)\*の計61区分。

\*：住宅・土地統計調査の調査項目 △：住宅・土地統計調査と住生活総合調査の調査項目のクロス集計項目  
注) 網掛けは速報として公表予定の集計表である。

表番号	表頭	表側
-----	----	----

## I 住宅及び居住環境の満足度

## (1) 総合満足度

表1	住宅及び居住環境の総合満足度	基本属性、家計を主に支える者の通勤時間(無職以外)*、居住面積水準状況△、住宅の取得方法(持ち家)*、子の居住地(家計を主に支える者が65歳以上)*
表2	住宅の満足度	基本属性、居住面積水準状況△、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、オートロックの別(共同住宅)*、腐朽・破損の有無(住宅)*、高齢者等のための設備状況*、住宅の取得方法(持ち家)*、子の居住地(家計を主に支える者が65歳以上)*、公共下水道の有無*
表3	居住環境の満足度	基本属性、家計を主に支える者の通勤時間(無職以外)*、住宅の取得方法(持ち家)*、子の居住地(家計を主に支える者が65歳以上)*、公共下水道の有無*、敷地に接している道路の幅員*

## (2) 総合満足度と各要素の満足度、重要度との関係

表4	住宅及び居住環境の総合満足度	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)
表5	住宅の満足度	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)
表6	居住環境の満足度	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)
表7	住宅及び居住環境の総合満足度	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
表8	住宅の満足度	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
表9	居住環境の満足度	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)

## (3) 各要素の満足度

表10	住宅の各要素の満足度①広さや間取り	基本属性、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、居住室数*、住宅の延べ面積*、建築面積(一戸建・長屋建)*、敷地面積に対する建築面積の割合(一戸建・長屋建)*、居住面積水準状況△
表11	住宅の各要素の満足度②収納の多さ、使い勝手	基本属性、住宅の延べ面積*、居住面積水準状況△
表12	住宅の各要素の満足度③水回りの広さ、使い勝手	基本属性、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、台所の型*
表13	住宅の各要素の満足度④いたみの少なさ	基本属性、腐朽・破損の有無(住宅)*、建築の時期*、月あたりの管理費等(持ち家の共同住宅)
表14	住宅の各要素の満足度⑤維持管理のしやすさ	基本属性、腐朽・破損の有無(住宅)*、建築の時期*、現在の住まいの維持管理方法(持ち家)
表15	住宅の各要素の満足度⑥換気のよさ(臭いや煙などが残らない)	基本属性、建築の時期*
表16	住宅の各要素の満足度⑦居間など主たる居住室の採光	基本属性、建築の時期*
表17	住宅の各要素の満足度⑧外部からの騒音などに対する遮音性	基本属性、建築の時期*、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)
表18	住宅の各要素の満足度⑨上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性	基本属性、建築の時期*、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)
表19	住宅の各要素の満足度⑩断熱性	基本属性、建築の時期*、二重サッシ又は複層ガラスの窓の有無*
表20	住宅の各要素の満足度⑪エネルギー消費性能(光熱費の節約)	基本属性、建築の時期*、太陽熱を利用した温水機器等の有無*、太陽光を利用した発電機器の有無*、二重サッシ又は複層ガラスの窓の有無*
表21	住宅の各要素の満足度⑫高齢者への配慮(段差がない等)	基本属性、要介護認定者の有無、建築の時期*、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、高齢者等のための設備状況*
表22	住宅の各要素の満足度⑬子どもへの配慮(安全確保等)	基本属性、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、オートロックの別(共同住宅)*、建築の時期*、居住面積水準状況△

表番号	表頭	表側
表23	住宅の各要素の満足度⑭地震に対する安全性	基本属性、腐朽・破損の有無(住宅)*、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、建築の時期*
表24	住宅の各要素の満足度⑮台風や水害に対する安全性	基本属性、腐朽・破損の有無(住宅)*、建築の時期*
表25	住宅の各要素の満足度⑯火災に対する安全性	基本属性、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、建築の時期*
表26	住宅の各要素の満足度⑰防犯性	基本属性、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、オートロックの別(共同住宅)*、建築の時期*
表27	住宅の各要素の満足度⑱プライバシー確保	基本属性、建築の時期*
表28	居住環境の各要素の満足度①通勤・通学の利便	基本属性、家計を主に支える者の通勤時間(無職以外)*、最寄りの交通機関までの距離*、最寄りの小学校までの距離*、最寄りの中学校までの距離*、役所からの距離
表29	居住環境の各要素の満足度②日常の買物などの利便	基本属性、最寄りの郵便局・銀行までの距離*
表30	居住環境の各要素の満足度③医療・福祉・介護施設の利便	基本属性、要介護認定者の有無、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、最寄りの医療機関までの距離*、最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離*、子の居住地*、役所からの距離
表31	居住環境の各要素の満足度④文化施設(図書館等)の利便	基本属性、最寄りの公民館・集会所までの距離*、役所からの距離
表32	居住環境の各要素の満足度⑤子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度	基本属性、最寄りの公園までの距離*、最寄りの保育所までの距離*
表33	居住環境の各要素の満足度⑥親・子・親せきとの距離	基本属性、要介護認定者の有無、子の居住地*、役所からの距離
表34	居住環境の各要素の満足度⑦近隣の人やコミュニティとの関わり	基本属性、要介護認定者の有無、家計を主に支える者の入居時期*、役所からの距離
表35	居住環境の各要素の満足度⑧治安	基本属性、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、役所からの距離
表36	居住環境の各要素の満足度⑨道路の歩行時の安全性	基本属性、要介護認定者の有無、敷地に接している道路の幅員*、最寄りの幅員6m以上の道路までの距離*、役所からの距離
表37	居住環境の各要素の満足度⑩災害時の避難のしやすさ	基本属性、敷地面積に対する延べ面積の割合*、敷地に接している道路の幅員*、都市計画の地域区分・防火地域*、最寄りの緊急避難場所までの距離*、最寄りの幅員6m以上の道路までの距離*、役所からの距離
表38	居住環境の各要素の満足度⑪水害・津波・土砂災害の受けにくさ	基本属性、敷地面積に対する延べ面積の割合*、敷地に接している道路の幅員*、都市計画の地域区分・防火地域*、最寄りの緊急避難場所までの距離*、最寄りの幅員6m以上の道路までの距離*
表39	居住環境の各要素の満足度⑫周辺からの延焼のしにくさ	基本属性、敷地面積に対する延べ面積の割合*、敷地に接している道路の幅員*、都市計画の地域区分・防火地域*、最寄りの緊急避難場所までの距離*、最寄りの幅員6m以上の道路までの距離*
表40	居住環境の各要素の満足度⑬騒音・大気汚染の少なさ	基本属性、都市計画の地域区分・防火地域*、役所からの距離
表41	居住環境の各要素の満足度⑭敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり	基本属性、敷地面積(住宅)*、調査区の建ぺい率*、調査区の容積率*、敷地に接している道路の幅員*、役所からの距離
表42	居住環境の各要素の満足度⑮公園や緑、水辺などの自然環境	基本属性、敷地に接している道路の幅員*、役所からの距離
表43	居住環境の各要素の満足度⑯まちなみ・景観	基本属性、敷地に接している道路の幅員*、役所からの距離
表44	居住環境の各要素の満足度⑰敷地やまわりのバリアフリー化の状況	基本属性、要介護認定者の有無、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)(4区分)、高齢者等のための設備状況(3区分)
表45	居住環境の各要素の満足度⑱近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境	基本属性、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、役所からの距離

(4) 各要素の重要度

表46	住宅の各要素の重要度①広さや間取り	基本属性、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、居住室数*、住宅の延べ面積*、建築面積(一戸建・長屋建)*、敷地面積に対する建築面積の割合(一戸建・長屋建)*、居住面積水準状況△、住宅の各要素の満足度①広さや間取り
表47	住宅の各要素の重要度②収納の多さ、使い勝手	基本属性、住宅の延べ面積*、居住面積水準状況△、住宅の各要素の満足度②収納の多さ、使い勝手
表48	住宅の各要素の重要度③水回りの広さ、使い勝手	基本属性、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、台所の型*、住宅の各要素の満足度③水回りの広さ、使い勝手
表49	住宅の各要素の重要度④いたみの少なさ	基本属性、腐朽・破損の有無(住宅)*、建築の時期*、月あたりの管理費等(持ち家の共同住宅)、住宅の各要素の満足度④いたみの少なさ
表50	住宅の各要素の重要度⑤維持管理のしやすさ	基本属性、腐朽・破損の有無(住宅)*、建築の時期*、現在の住まいの維持管理方法(持ち家)、住宅の各要素の満足度⑤維持管理のしやすさ
表51	住宅の各要素の重要度⑥換気よさ(臭いや煙などが残らない)	基本属性、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑥換気よさ(臭いや煙などが残らない)
表52	住宅の各要素の重要度⑦居間など主たる居住室の採光	基本属性、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑦居間など主たる居住室の採光
表53	住宅の各要素の重要度⑧外部からの騒音などに対する遮音性	基本属性、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑧外部からの騒音などに対する遮音性
表54	住宅の各要素の重要度⑨上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性	基本属性、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑨上下階や隣戸・隣室からの騒音などに対する遮音性
表55	住宅の各要素の重要度⑩断熱性	基本属性、建築の時期*、二重サッシ又は複層ガラスの窓の有無*、住宅の各要素の満足度⑩断熱性
表56	住宅の各要素の重要度⑪エネルギー消費性能(光熱費の節約)	基本属性、建築の時期*、太陽熱を利用した温水機器等の有無*、太陽光を利用した発電機器の有無*、二重サッシ又は複層ガラスの窓の有無*、住宅の各要素の満足度⑪エネルギー消費性能(光熱費の節約)
表57	住宅の各要素の重要度⑫高齢者への配慮(段差がない等)	基本属性、要介護認定者の有無、建築の時期*、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、高齢者等のための設備状況*、住宅の各要素の満足度⑫高齢者への配慮(段差がない等)
表58	住宅の各要素の重要度⑬子どもへの配慮(安全確保等)	基本属性、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、オートロックの別(共同住宅)*、建築の時期*、居住面積水準状況△、住宅の各要素の満足度⑬子どもへの配慮(安全確保等)
表59	住宅の各要素の重要度⑭地震に対する安全性	基本属性、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、腐朽・破損の有無(住宅)*、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑭地震に対する安全性
表60	住宅の各要素の重要度⑮台風や水害に対する安全性	基本属性、腐朽・破損の有無(住宅)*、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑮台風や水害に対する安全性
表61	住宅の各要素の重要度⑯火災に対する安全性	基本属性、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑯火災に対する安全性
表62	住宅の各要素の重要度⑰防犯性	基本属性、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、オートロックの別(共同住宅)*、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑰防犯性
表63	住宅の各要素の重要度⑱プライバシー確保	基本属性、建築の時期*、住宅の各要素の満足度⑱プライバシー確保
表64	居住環境の各要素の重要度①通勤・通学の便利	基本属性、家計を主に支える者の通勤時間(無職以外)*、最寄りの交通機関までの距離*、最寄りの小学校までの距離*、最寄りの中学校までの距離*、居住環境の各要素の満足度①通勤・通学の便利
表65	居住環境の各要素の重要度②日常の買物などの便利	基本属性、要介護認定者の有無、最寄りの医療機関までの距離*、最寄りの公民館・集会所までの距離*、最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離*、最寄りの郵便局・銀行までの距離*、居住環境の各要素の満足度②日常の買物などの便利
表66	居住環境の各要素の重要度③医療・福祉・介護施設の便利	基本属性、要介護認定者の有無、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、最寄りの医療機関までの距離*、最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離*、子の居住地*、役所からの距離、居住環境の各要素の満足度③医療・福祉・介護施設の便利
表67	居住環境の各要素の重要度④文化施設(図書館等)の便利	基本属性、最寄りの公民館・集会所までの距離*、役所からの距離④文化施設(図書館等)の便利
表68	居住環境の各要素の重要度⑤子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度	基本属性、最寄りの公園までの距離*、最寄りの保育所までの距離*⑤子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度

表番号	表頭	表側
表69	居住環境の各要素の重要度⑥親・子・親せきとの距離	基本属性、要介護認定者の有無、子の居住地*、居住環境の各要素の満足度⑥親・子・親せきとの距離
表70	居住環境の各要素の重要度⑦治安	基本属性、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、居住環境の各要素の満足度⑦治安
表71	居住環境の各要素の重要度⑧近隣の人やコミュニティとの関わり	基本属性、要介護認定者の有無、家計を主に支える者の入居時期*、居住環境の各要素の満足度⑧近隣の人やコミュニティとの関わり
表72	居住環境の各要素の重要度⑨道路の歩行時の安全性	基本属性、要介護認定者の有無、敷地に接している道路の幅員*、最寄りの幅員6m以上の道路までの距離*、居住環境の各要素の満足度⑨道路の歩行時の安全性
表73	居住環境の各要素の重要度⑩災害時の避難のしやすさ	基本属性、敷地面積に対する延べ面積の割合*、敷地に接している道路の幅員*、都市計画の地域区分・防火地域*、最寄りの緊急避難場所までの距離*、最寄りの幅員6m以上の道路までの距離*、居住環境の各要素の満足度⑩災害時の避難のしやすさ
表74	居住環境の各要素の重要度⑪水害・津波・土砂災害の受けにくさ	基本属性、敷地面積に対する延べ面積の割合*、敷地に接している道路の幅員*、都市計画の地域区分・防火地域*、最寄りの緊急避難場所までの距離*、最寄りの幅員6m以上の道路までの距離*、居住環境の各要素の満足度⑪水害・津波・土砂災害の受けにくさ
表75	居住環境の各要素の重要度⑫周辺からの延焼のしにくさ	基本属性、敷地面積に対する延べ面積の割合*、敷地に接している道路の幅員*、都市計画の地域区分・防火地域*、最寄りの緊急避難場所までの距離*、最寄りの幅員6m以上の道路までの距離*、居住環境の各要素の満足度⑫周辺からの延焼のしにくさ
表76	居住環境の各要素の重要度⑬騒音・大気汚染の少なさ	基本属性、都市計画の地域区分・防火地域*、居住環境の各要素の満足度⑬騒音・大気汚染の少なさ
表77	居住環境の各要素の重要度⑭敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり	基本属性、敷地面積(住宅)*、調査区の建ぺい率*、調査区の容積率*、敷地に接している道路の幅員*、居住環境の各要素の満足度⑭敷地の広さや、日当たり・風通しなどを確保できる空間のゆとり
表78	居住環境の各要素の重要度⑮公園や緑、水辺などの自然環境	基本属性、敷地に接している道路の幅員*、居住環境の各要素の満足度⑮公園や緑、水辺などの自然環境
表79	居住環境の各要素の重要度⑯まちなみ・景観	基本属性、敷地に接している道路の幅員*、居住環境の各要素の満足度⑯まちなみ・景観
表80	居住環境の各要素の重要度⑰敷地やまわりのバリアフリー化の状況	基本属性、要介護認定者の有無、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)(4区分)、高齢者等のための設備状況(3区分)、各要素の満足度⑰敷地やまわりのバリアフリー化の状況
表81	居住環境の各要素の重要度⑱近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境	基本属性、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、役所からの距離、各要素の満足度⑱近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境

表番号	表頭	表側
-----	----	----

## II 住み替え・改善に関する事項

### II-1 最近の住み替え・改善に関する事項

#### (1) 最近の世帯事情の変化

表82	最近の住み替え・改善の状況*	基本属性、要介護認定者の有無、居住面積水準状況△、住み替え前の居住形態(最近5年以内に住み替えた世帯)*
表83	最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*	最近の住み替え・改善の状況*
表84	住宅タイプ*、住宅の取得方法(持ち家)*、居住面積水準状況△、地域	基本属性、建築の時期*、住宅の取得方法(持ち家)*、子の居住地(家計を主に支える者が65歳以上)*

#### (2) 住宅及び居住環境の各要素の重要度との関係

表85	最近の住み替え等の目的(最近5年以内に住み替えた世帯)(1位)	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
表86	最近の住み替え等の目的(最近5年以内に住み替えた世帯)(1位、2位)	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
表87	最近の住み替え・改善の状況*	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)

### II-2 最近住み替えた世帯に関する事項

#### (1) 最近の住み替えの内容

表88	住み替え前の居住形態(最近5年以内に住み替えた世帯)*	住宅タイプ*、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*
表89	最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*	最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*
表90	最近の住み替え等のきっかけや理由(1位)(最近5年以内に住み替えた世帯)	基本属性、要介護認定者の有無、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*、最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*
表91	最近の住み替え等のきっかけや理由(1位、2位)(最近5年以内に住み替えた世帯)	基本属性、要介護認定者の有無、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*、最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*
表92	最近の床面積の増減(最近5年以内に住み替えた世帯)△	基本属性、住宅の延べ面積*、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*、最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*
表93	最近の居住室畳数の増減(最近5年以内に住み替えた世帯)*	最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*
表94	持ち家への住み替え等に要した費用(最近5年以内に住み替えた世帯)	基本属性、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*
表95	借家などへの住み替えに要した費用(最近5年以内に住み替えた世帯)	基本属性、要介護認定者の有無
表96	住み替え前の住宅の居住期間(最近5年以内に住み替えた世帯)	基本属性、住み替え前の居住形態(最近5年以内に住み替えた世帯)*
表97	住み替え前の住宅の処分方法(最近5年以内に持ち家から他の住宅に住み替えた世帯)	基本属性、住み替え前の居住形態(最近5年以内に住み替えた世帯)*、住み替え・改善に要した費用、住み替え前の住宅での居住期間、前の住宅の面積

#### (2) 住宅及び居住環境の各要素の重要度との関係

表98	最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
-----	-----------------------------	-----------------------

表番号	表頭	表側
-----	----	----

(3) 住み替え等の満足度

表99	住み替え等の目的に「子供の誕生・成長・進学」を選択した世帯の「子どもへの配慮(安全確保等)」、「子育て・教育環境(公園、保育園、学童、習い事、学習塾等)の充実度」の満足度	基本属性、住宅の各要素の重要度⑬子どもへの配慮(安全確保等)、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*、最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*
表100	住み替え等の目的に「就職や転職」を選択した世帯の「通勤・通学の利便」、「近隣のシェアオフィスなど自宅や職場以外で仕事のできる環境」	基本属性、在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)、居住環境の各要素の重要度①通勤・通学の利便、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*、最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*
表101	住み替え等の目的に「居住費負担の見直し」を選択した世帯の「住居費負担」	基本属性、配偶者の就業状況、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*、最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*
表102	住み替え等の目的に「高齢期の住みやすさ」を選択した世帯の「高齢者への配慮(段差がない等)」、「医療・福祉・介護施設の利便」の満足度	基本属性、住宅の各要素の重要度⑫高齢者への配慮(段差がない等)、居住環境の各要素の重要度③医療・福祉・介護施設の利便、⑥親・子・親せきとの距離、⑨道路の歩行時の安全性、要介護認定者等の有無×高齢者等のための設備状況*、最近の住み替え方法(最近5年以内に住み替えた世帯)*×最近のリフォームの状況(最近5年以内にリフォームした世帯)*、最近の居住形態の変化(最近5年以内に住み替えた世帯)*

Ⅱ-3 最近改善した世帯に関する事項

(1) 最近の改善の内容

表103	最近の改善の内容(持ち家)*	基本属性
表104	最近の高齢者対応リフォームの内容(持ち家)*	基本属性
表105	最近の耐震改修工事(持ち家)*	基本属性

(2) 重要度との関係

表106	最近の改善の内容(持ち家)*	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
表107	最近の高齢者対応リフォームの内容(持ち家)*	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
表108	最近の耐震改修工事(持ち家)*	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)

表番号	表頭	表側
-----	----	----

### Ⅲ 今後の住まい方に関する事項

#### Ⅲ-1 今後の住まい方に関する事項

##### (1) 住み替え意向

表109	今後の住み替え・改善意向、＜特掲＞今後5年以内の住み替え・改善意向	基本属性、腐朽・破損の有無(住宅)*、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、高齢者等のための設備状況*、太陽熱を利用した温水機器等の有無*、太陽光を利用した発電機器の有無*、二重サッシ又は複層ガラスの窓の有無*、居住面積水準状況△、最寄りの交通機関までの距離*、最寄りの医療機関までの距離*、最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離*
表110	住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向のある世帯)	基本属性、今後の住み替え・改善意向、今後5年以内の住み替え・改善意向、住み替え後の建て方意向

##### (2) 満足度・重要度との関係

表111	今後の住み替え・改善意向	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)
表112	今後の住み替え・改善意向	住宅及び居住環境の総合満足度×世帯の年間収入*
表113	今後の住み替え・改善意向、＜特掲＞今後5年以内の住み替え・改善意向	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
表114	今後の住み替え先の意向、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)

##### (3) 最近の住み替え・改善との関係

表115	今後の住み替え・改善意向、＜特掲＞今後5年以内の住み替え・改善意向	最近の住み替え・改善の状況*、最近の耐震診断(持ち家)*
------	-----------------------------------	------------------------------

#### Ⅲ-2 住み替え意向世帯に関する事項

##### (1) 住み替え意向の内容

表116	住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向のある世帯)	基本属性
表117	今後の居住形態の変化(今後の住み替え意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向のある世帯)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)
表118	今後の住み替えの目的(今後の住み替え意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の居住形態の変化(今後の住み替え意向のある世帯)
表119	今後の住み替えの目的(今後の住み替え意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の居住形態の変化(今後の住み替え意向のある世帯)
表120	住み替えの実現時期(今後の住み替え意向のある世帯)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、建築の時期(持ち家・借家、間借りなど別)*、
表121	今後の住み替え(住宅の質)で重視する内容(今後の住み替え意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)
表122	今後の住み替え(住宅の質)で重視する内容(今後の住み替え意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)
表123	今後の住み替え(住宅のまわりの環境)で重視する内容(今後の住み替え意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)

表番号	表頭	表側
-----	----	----

表124	今後の住み替え(住宅のまわりの環境)で重視する内容(今後の住み替え意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)
表125	持ち家への住み替え上の課題(今後の住み替え意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位)	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の居住形態の変化(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の住み替えの目的(今後の住み替え意向のある世帯)、住居費負担に対する評価
表126	持ち家への住み替え上の課題(今後の住み替え意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の居住形態の変化(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の住み替えの目的(今後の住み替え意向のある世帯)、住居費負担に対する評価
表127	借家などへの住み替え上の課題(今後の住み替え意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位)	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の居住形態の変化(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の住み替えの目的(今後の住み替え意向のある世帯)、住居費負担に対する評価
表128	借家などへの住み替え上の課題(今後の住み替え意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の住み替え意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の居住形態の変化(今後の住み替え意向のある世帯)、今後の住み替えの目的(今後の住み替え意向のある世帯)、住居費負担に対する評価

## (2) 満足度・重要度との関係

表129	今後の居住形態の変化(今後の住み替え意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の住み替え意向のある世帯)	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
------	---	-----------------------

## Ⅲ-3 改善意向世帯に関する事項

### (1) 改善意向の内容

表130	今後の改善(住宅の質)で重視する内容(今後の改善意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位)	基本属性、今後の住み替え意向、今後5年以内の住み替え意向
表131	今後の改善(住宅の質)で重視する内容(今後の改善意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、今後の住み替え意向、今後5年以内の住み替え意向
表132	今後の改善(住宅のまわりの環境)で重視する内容(今後の改善意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位)	基本属性、今後の住み替え意向、今後5年以内の住み替え意向
表133	今後の改善(住宅のまわりの環境)で重視する内容(今後の改善意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、今後の住み替え意向、今後5年以内の住み替え意向
表134	今後の改善の目的(今後の改善意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位)	基本属性、今後の改善で重視する内容(今後の改善意向のある世帯)
表135	今後の改善の目的(今後の改善意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、今後の改善で重視する内容(今後の改善意向のある世帯)
表136	改善の実現時期(今後の改善意向のある世帯)	基本属性、今後の改善で重視する内容(今後の改善意向のある世帯)、今後の改善意向(持ち家)(住み替え意向のない世帯)×建築の時期*
表137	リフォーム上の課題(今後の改善意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位)	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額、今後のリフォームで重視する内容(今後の改善意向のある世帯)、今後の改善の目的(今後の改善意向のある世帯)、住居費負担に対する評価

表番号	表頭	表側
-----	----	----

表138	リフォーム上の課題(今後の改善意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額、今後のリフォームで重視する内容(今後の改善意向のある世帯)、今後の改善の目的(今後の改善意向のある世帯)、住居費負担に対する評価
表139	建て替え上の課題(今後の改善意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位)	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額、今後の改善の目的(今後の改善意向のある世帯)、住居費負担に対する評価
表140	建て替え上の課題(今後の改善意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位、2位)	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額、今後の改善の目的(今後の改善意向のある世帯)、住居費負担に対する評価

(2) 満足度・重要度との関係

表141	今後の改善で重視する内容(今後の改善意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位)	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)
表142	今後の改善で重視する内容(今後の改善意向のある世帯、＜特掲＞今後5年以内の改善意向のある世帯)(1位、2位)	住宅及び居住環境の各要素の重要度(全要素)

Ⅲ-4 住み替え等の意向のない世帯に関する事項

表143	住み替え等の意向がない理由	基本属性、家計を主に支える者の従業上の地位*、月あたりの住宅ローン返済額
表144	住み替え等の意向がない理由	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)
表145	住み替え等の意向がない理由	最近の住み替え・改善の状況*、最近の耐震診断(持ち家)*

Ⅲ-5 将来の住まい方に関する事項

(1) 高齢期の住まい方

表146	高齢期の住まい方	基本属性、要介護認定者の有無、高齢者等のための設備状況*、今後の住み替え・改善意向、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、子の居住地*
表147	現在の住宅の処分方法	基本属性、敷地の所有の関係*、敷地の取得時期(所有地・借地)*、敷地の権利取得の相手方(所有地・借地)*、子の居住地*、高齢期の住まい方

(2) 将来の住宅取得の意向

表148	既存住宅(中古住宅)購入の条件(1位)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向がある世帯)
表149	既存住宅(中古住宅)購入の条件(1位、2位)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向がある世帯)

表番号	表頭	表側
-----	----	----

#### IV 現住居以外の住宅に関する事項

##### (1) 現住居以外の住宅の有無・利用状況

表150	現住居以外の住宅の有無*	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)
表151	現住居以外の住宅の種類(所有している世帯)*	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)

##### (2) 相続する可能性のある住宅

表152	相続する可能性がある住宅	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)
表153	建て方(相続する住宅がある世帯)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、活用意向(相続する住宅がある世帯)
表154	活用意向(相続する住宅がある世帯)	基本属性、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)

#### V 世帯状況などに関する事項

##### (1) 子育ての環境

表155	子育てにおいて重要な要素(家族構成のうち親と子(長子17才以下)*) (1位)	基本属性、配偶者の就業状況、最寄りの医療機関までの距離*、最寄りの公園までの距離*、最寄りの保育所までの距離*、最寄りの小学校までの距離*、最寄りの中学校までの距離*
表156	子育てにおいて重要な要素(家族構成のうち親と子(長子17才以下)*) (1位、2位)	基本属性、配偶者の就業状況、最寄りの医療機関までの距離*、最寄りの公園までの距離*、最寄りの保育所までの距離*、最寄りの小学校までの距離*、最寄りの中学校までの距離*
表157	子育てにおいて重要な要素(家族構成のうち親と子(長子17才以下)*) (1位)	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)
表158	子育てにおいて重要な要素(家族構成のうち親と子(長子17才以下)*) (1位、2位)	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)

##### (2) 要介護認定者

表159	要介護認定者等の有無	基本属性、高齢者等のための設備状況*、エレベーターの有無・防犯状況(共同住宅)*、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、最寄りの医療機関までの距離*、最寄りの老人デイサービスセンターまでの距離*
------	------------	--

##### (3) 在宅勤務の状況

表160	在宅勤務の実施の有無(本人・本人以外)	基本属性、今後の住み替え(住宅のまわりの環境)で重視する内容(今後の住み替え意向のある世帯、<特掲>今後5年以内の住み替え意向のある世帯) (1位)
------	---------------------	--

##### (4) 配偶者の就業状況

表161	配偶者の就業状況	基本属性、居住費負担、今後の住み替えの目的・課題(今後の住み替え意向のある世帯)
------	----------	--

##### (5) 地域環境(ニュータウン)

表162	建築の時期(ニュータウンに居住)	住宅及び居住環境の各要素の満足度(全要素)
------	------------------	-----------------------

#### VII 住居費に関する事項

##### (1) 住居費

表163	月あたりの住宅ローン返済額	基本属性、居住面積水準状況△、住宅の取得方法(持ち家)*
表164	月あたりの管理費等(持ち家)	基本属性、住宅の取得方法(持ち家)*
表165	住居費負担に対する評価	基本属性、居住面積水準状況△、高齢者対応型共同住宅の別(共同住宅)*、世帯の年間収入*×年間住宅ローン返済額(持ち家)、月あたりの家賃及び共益費等(借家)*、延べ面積1㎡あたり家賃及び共益費等(借家)*、住宅の取得方法(持ち家)*、最近の住み替え・改善の状況*、今後の住み替え意向、住み替え上の課題(今後の住み替え意向のある世帯)

##### (2) 維持管理

表166	現在の住まいの維持管理方法(持ち家)	基本属性、月あたりの管理費等(持ち家)、今後の住み替え・改善意向、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、持ち家への住み替え上の課題(今後の住み替え意向のある世帯)
表167	住宅の点検等の依頼先(持ち家)	基本属性、今後の住み替え・改善意向、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、持ち家への住み替え上の課題(今後の住み替え意向のある世帯)
表168	利用している住宅・住生活関連サービス	基本属性、要介護認定者の有無、月あたりの管理費等(持ち家)、今後の住み替え・改善意向、住み替え後の居住形態(今後の住み替え意向のある世帯)、持ち家への住み替え上の課題(今後の住み替え意向のある世帯)